

秋田県立

男鹿海洋高等学校

OGA KAIYO HIGH SCHOOL

男鹿に学んで 世界に羽ばたく

男鹿海洋×男鹿工業 2029年春に統合

海洋資源科

Marine Course

海洋の魅力を発見し
海洋の可能性について学ぶ

海洋資源科の紹介

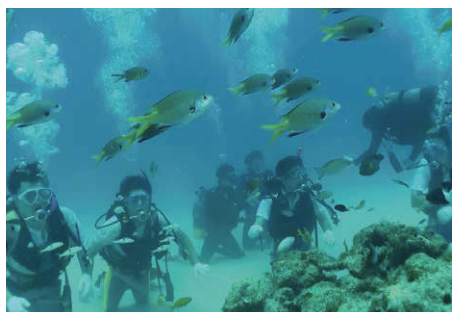
海洋資源科では「漁業」や「小型船舶」など、船に関する知識を幅広く学習していきます。2年次には漁業実習なども行われ、座学だけではなく体を動かす楽しい実習がたくさんあり、実践的な技術も学ぶことができます。また、資格取得にも力を入れており、一級小型船舶操縦士や潜水士、大型船運航のために必要な海技士取得にも積極的に取り組んでいます。

科目の特徴

- 【水産海洋基礎】水産や海洋に関する基礎的な知識・技術を身に付け、水産業が国民生活に果たす役割について理解を深めます。
- 【総合実習】水産や海洋に関する総合的な知識・技術を身に付け、安全を重視しながら実務に活用する力を高めます。
- 【漁業】魚類の生態や漁獲方法、海洋資源について理解を深めます。
- 【航海・計器】船舶の航行に必要な計器類や航法について詳しく学びます。
- 【船用機関】船舶機関(エンジン)の運転と保守について詳しく学びます。
- 【海洋環境】海洋環境の管理や保全、調査に必要な知識・技術を身に付けます。
- 【小型船舶】小型船舶を安全に航行させるための知識・技術を身に付けます。
- 【ダイビング】ダイビングの基礎的な知識・技術を学びます。

など

特色のある学び



ダイビング実習

刺し網実習



小型実習船「NAMAHAJE」



小型実習船「真山丸」

主な取得可能資格

一級小型船舶操縦士、潜水士、二級ボイラ技士、潜水技術検定（Cカード）、各種特殊無線技士（2級海上・陸上）、危険物取扱者、海技士（筆記） 他

卒業生の進路状況（令和7年度）

進学

さかな専門学校、清水海上技術短大、小樽海上技術短大、宮古海上技術短大

就職

海上自衛隊

食品技術科

Food Science Course

秋田の資源を活用し
「食」のスペシャリストを目指す

食品技術科の紹介

食品技術科では、食品の製造方法、保存方法、流通、衛生管理を中心に学習します。実習では、サバ缶詰などの水産物の缶詰製品、蒲鉾などの練り製品を製造し、販売まで行います。また、授業や様々な実習を通して、一人ひとりがものづくりへの関心を高め、海洋資源を有効活用できる自立型人材の育成を目指します。2年次には、実際に企業に出向き、校内での学習以外の専門的知識と技術の習得を目的に実践的な学習を行います。



紙タワー制作の様子



BS法・KJ法による
ミーティング

知的財産の学習を通して、新製品の開発

数人で集まり、特定のテーマに基づいてアイデアを自由に出し合います。また、提案されたアイデアをグループ化し、論理的に整理してよりよい製品づくりへの道筋を明らかにしていきます。

科目の特徴

- 【課題研究】課題を発見し、主体的に粘り強く学び続け、持続可能なよりよい社会の構築に役立てようとする力を身に付けます。
- 【総合実習】水産食品について総合的に理解するとともに、関連する技術を身に付けます。
- 【食品製造】水産食品を主とした食品製造全般について基礎となる事項を学びます。
- 【食品管理】化学実験や微生物実験を通して、科学的根拠に基づいた食品の衛生管理の知識と技術を学びます。
- 【水産流通】水産食品を主とした流通の知識を学びます。
- 【海洋情報技術】水産や海洋に関する情報技術について理解し、関連する技術を身に付けます。



食品製造実習



さばの缶詰3種類



かまぼこ3種類

主な取得可能資格

食品技能検定第1類～3類、HACCP基本技能検定、二級ボイラ技士、危険物取扱者、簿記実務検定、他

卒業生の進路状況（令和7年度）

就職

(株)フレッシュダイナー、(株)伊徳、(株)中国木材、(株)大建、(株)アマノ、(有)日野（焼肉）牛玄亭



Kaiyo High School CLUB ACTIVITIES

今年度開設部活動

ウェイトリフティング 硬式野球 卓球 男子バレーボール
女子バレーボール 弓道 マリンスポーツ 柔道
郷土芸能 吹奏楽 パソコン



ウェイトリフティング部



柔道部



郷土芸能部



マリンスポーツ部



吹奏楽部



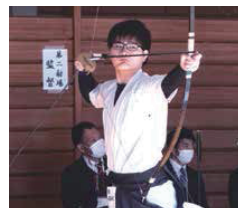
卓球部



硬式野球部



バレーボール部



弓道部

【主な活動成績】

マリンスポーツ部

全国水産・海洋高校ダイビング技能コンテスト
男女総合優勝（令和7年度）
第27回全日本スポーツダイビング室内選手権大会
50m フリッパー 女子の部 第1位（文部科学大臣賞受賞）（令和6年度）

ウェイトリフティング部

東北総合体育大会 ウェイトリフティング競技
男子61kg級 第2位（令和4年度）

郷土芸能部

秋田県高文連郷土芸能発表会 審査員特別賞（令和4～7年度）

男鹿地域産学官連携プロジェクト

（企業・男鹿市との連携事業）

令和3年度には、出張授業の活用や実践的な実習活動を通して起業力・経営力の実践を目指し、日本政策金融公庫主催 第9回「想像力無限大∞高校生ビジネス・グランプリ」に挑戦し、全国353校・3087件の応募の中、本校のプラン「ALL Oga & Made in Oga」がベスト100に選出されました。



地域みらい留学 to 男鹿海洋高校

都道府県の枠を超えて地域の高校に入学することを推進するプロジェクトです。

本校は「海の恵みをあなたの「みらい」に！」をキャッチフレーズに令和5年度(2023)新入生から募集を開始しています。



地域みらい留学
高校留学
3years

SCHOOL EVENTS 主な学校行事

4

入学式
生徒総会



5

中央支部総体



6

全県総体
運動会



7

野球応援



8

球技大会



9

インターンシップ



10

男鹿海洋祭



11

修学旅行



12

生徒会レクリ
エーション



1

男鹿学・課題研究
発表会



2

船霊祭
（ふなだまさい）



3

卒業式



歴史を創る **1期生募集**

男鹿海洋×男鹿工業

2029統合

男鹿地区統合校（仮称）は現男鹿海洋高校に設置されます。



◆男鹿海洋と男鹿工業は2029年春に統合

2027年度の両校への入学生は、新たな歴史を創る「**1期生**」



◆ここが日本の最先端！

洋上風力のプロを育てる「**風と海の学校あきた**」が海洋高校内に設置



海洋資源・
食品技術科



機械システム・
電気エネルギー科



2027年度
(1年次)

男鹿海洋高校に入学

男鹿工業高校に入学

2028年度
(2年次)

男鹿海洋高校で学びます

男鹿工業高校で学びます

2029年度
(3年次)

統合校の生徒となり、1期生として卒業します



2027年度入学生
統合校の制服を着用



海で学び、世界へ羽ばたく
海から始まる、君の未来





男鹿海洋高校には学生寮があります。

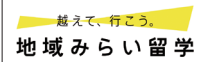
本校学生寮「北辰寮」は、県内県外を問わず遠方からの入学者を受け入れています。

寮での共同生活を通じて豊かな人間性や社会性が身につきます。

費用:寮費38,000円/月。ただし入寮時初回納入額は144,000円（内訳:入寮費30,000円、前納金76,000円、4月分寮費）。※令和8年度現在

2023年度から「地域みらい留学」制度に参加登録しています。新たな仲間づくりの可能性が広がります。

「地域みらい留学」詳しくはこちら



URL : <https://c-mirai.jp/>

校章の由来

School Emblem

ギリシャ神話の巨船アルゴ号の羅針盤である『南天の星』と男鹿にちなむ『雄鹿の角』を組み合わせ、中央には『秋』を配して次代の秋田を担う若者の健やかな成長を祈念するとともに、やがては社会の荒波に船出せんとする男鹿海洋高校生の姿をイメージしたものです。



『南天の星』は、ギリシャ神話の英雄たちの苦難に満ちた航海を支えた羅針盤であり、形を六角形にすることで水産の『水』とも重ねてイメージできるようにしました。『雄鹿の角』は、江戸時代まで数千頭が生息し、地名の由来ともなっている鹿を表します。地色となっている濃紺色は海洋をイメージしています。

『秋』の文字は「篆書体」です。

校歌

School Anthem

作詞 近 藤 貢太郎
作曲 天 野 正 道

- 1 新たなる世紀の扉開かれて
男鹿海洋に確かなる 針路を定めゆるぎなし
はるかに望む太平の 山厳しくよろいたる
自立の相尊びて 命かがやくわれらなり
- 2 天のなす奇岩きり立つ風光の
磯辺に仰ぐ男鹿三山 伝説の鬼が起ちあがる
学びの丘よ松風台 固く結べる友愛の
真実の絆尊びて いよいよ励まんわれらなり
- 3 まどかなる一山芝の妻恋の
朝な夕なに慕わしく 平和の願い日に深し
巢立ちの丘よ松風台 幸豊かなる古里の
受けたる恵み尊びて とともに翔けゆくわれらなり

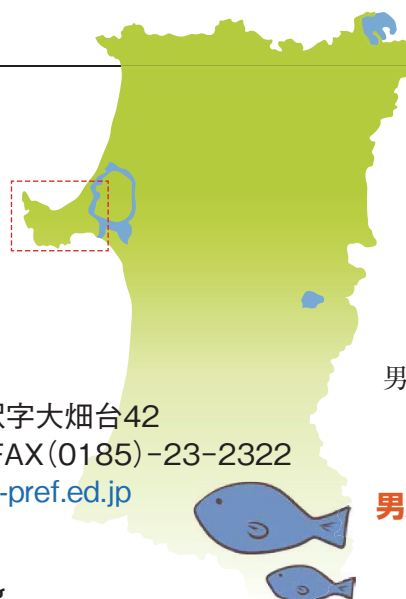
アクセス

Access Map

男鹿駅から本校まで

人 約20分 車 約5分

男鹿駅から学校までバスが運行しています。



〒010-0521
秋田県男鹿市船川港南平沢字大畑台42
TEL(0185)-23-2321 FAX(0185)-23-2322
<http://www.kaiyou-h.akita-pref.ed.jp>
kaiyou-h@akita-pref.ed.jp



男鹿海洋高校blog
「ちょっと気になる！最近の男鹿海洋高校の様子」
配信中です！ <https://kaiyo-h.blogspot.com/>

